

魚津市ワーケーション 体験レポート

【1日目】

1. 魚津市に到着

北陸新幹線で富山駅に到着。そこからレンタカーを借りて 13 時頃にレンタカーを用いて魚津市内に入りました。

すぐに市役所にて本企画の担当課である地域協働課を訪問させていただきました。

そこで魚津市でのおすすめの過ごし方や、おすすめのご飯屋さんを聞くことができたことは大きかったです。

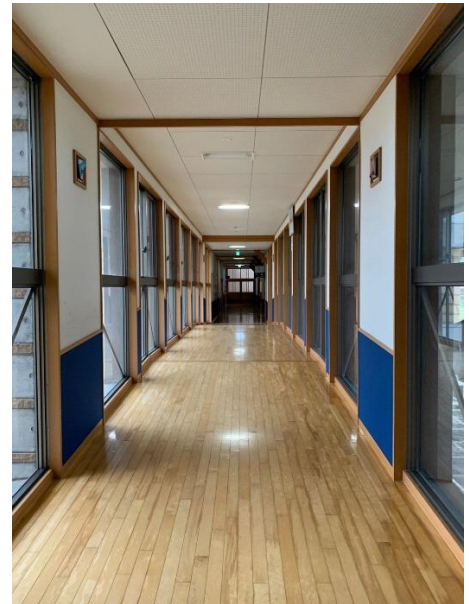
(やっぱり地元の方におすすめを聞くことが一番ですね！笑)

2. 「毛勝の郷シェルピース」にてPCワーク

小学校を改修して設立された「毛勝の郷シェルピース」にて PC ワークを行いました。

小学校のままの部分が多く、出身ではないくせに懐かしさを感じながら仕事を行うことができました。

また、私たち夫婦のみで一教室まるまるワークスペースを利用することができ、かなり集中して仕事を行うことができました。





3.滞在先のゲストハウス「絆の家」にチェックイン

3日間滞在させていただくゲストハウス「絆の家」にチェックイン。

海外の THE ゲストハウスな感じで、旅好き夫婦としては家の中を散策するだけでも楽しかったです。



4.魚津駅近くの「上原屋」にて晩御飯

市役所の方におすすめていただいた「上原屋」で晩御飯をいただきました。

ほんとに、何を食べても飲んでも、全てと—————っても美味しかったです。

(特に天ぷら、アジのたたき、かじきマグロのカルパッチョ、揚げ出し豆腐が最高でした！！)



その後、宿まで帰宅し就寝。

【2日目】

1. 魚津中央通り商店街にある「タナノナカミセ」を訪問

9時に起床し、魚津中央通り商店街にある「タナノナカミセ」を訪問し、担当の地域おこし協力隊の丹羽さんとお話をさせていただきました。

私たちの自社ブランドアクセサリーも展示いただけることになり、その手続きも合わせて行いました。



タナミセオーナー募集!!

「タナミセ賃料」価格表

- ①. 一般の方 (展示, レンタルに)
 ・1,000円/月 (月間利用)
 1ヶ月からご利用いただけます。
- ②. 個人事業主・企業の方 (販売促進, PR 広告に)
 ・3,000円/月 (月間利用)
 1ヶ月からご利用いただけます。
- ③. 30,000円/年 (年間利用)
 年間でのご利用も可能です。

富山県魚津市にあなただけの「小さな商店」を開店しませんか!

「タナミセオーナー」とは、「タナノカミセ」に自分だけの棚を持つことができるオーナー制度です。

店主 (タナミセオーナー) になってもらうことで展示あるいはレンタルや PR 広告として物品を置いてもらう権利をつくります。

店主 (オーナー) になると...
 さらに以下の特典を受けられる権利があります。

タナノカミセ貸切り料金割引
 1時間~1日まるごとまで利用可能です!

お問い合わせは下記連絡先までお願いいたします!

連絡先: タナノカミセ事務局 (建築科学研究所)
 担当: 魚津地域おこし協力隊 丹羽 貴行 (にわかかゆき)
 ☎: 0765-22-8558
 ✉: tana.no.nakamise@gmail.com

棚の一区画のサイズ
 26.8cm×35cm×30cm(横×縦×奥行き)

26.8cm(奥)	(A-1)	(B-1)	(C-1)	(D-1)	(E-1)	(F-1)	(G-1)	(H-1)	(I-1)
35cm(横)	(A-1)	(B-1)	(C-1)	(D-1)	(E-1)	(F-1)	(G-1)	(H-1)	(I-1)
30cm(高)	(A-1)	(B-1)	(C-1)	(D-1)	(E-1)	(F-1)	(G-1)	(H-1)	(I-1)

ブックエンドなどの装飾品は持参したものであれば利用しても構いません。

住所: 〒937-0055 富山県魚津市中央通り 1-5-20



2. 上原屋を再訪し、お昼限定のカレーをいただく

昼食は前日も訪問した「上原屋」を訪問し、お昼限定メニューのカレーを注文しました。

これもまた絶品でした!

そこでテイクアウトでケーキを購入し、海の駅 蟹気楼 で海を見ながら食べて優雅なひと時を過ごしました。



3.宿にて午後のPCワークを行い、晩御飯は家系ラーメン

その後は午後のPCワークを行い、魚津市内にある「はじめ家」という家系ラーメンを食べに行きました。私たち夫婦共々、横浜出身で家系ラーメンは大好きなので、魚津市内でも本格的な家系ラーメンを食べれてとても嬉しかったです。



4.帰宅後、宿にてPCワークをし、その後に晩酌

絆の家に帰宅後、残っていた仕事を行い、10時頃より夫婦で晩酌を行いました。あつという間の2日間だったことを振り返りつつ就寝。

【3日目】

1. ゲストハウス「絆の家」をチェックアウト→温泉へ

朝ごはんはご厚意で美味しいトーストとスープをいただき、温かいおもてなしに感動しつつチェックアウト。

その後は魚津市内にある「満点の湯」にて朝風呂とPCワークを行いました。

(サウナーの一面もある夫婦なので、サウナで本旅を締めさせていただきました。笑)

2. 空港に向かうため魚津市内を出立

帰りは飛行機で帰る予定だったため、レンタカーにて富山空港へ向かうため魚津を出ました。

ワーケーション参加者へのアドバイス

プラン作りを地元の方の意見を聞きながら行うのがまずは第一だと思います。魚津市内にある飲食店も、パンフレットやネットの情報とリアルな地元の方の意見を比較した方が、良い旅になるかと思います。

また、観光というよりは、「のんびりとした時間を過ごす」ってことに重きを置いた方がいいかと思います。「海の駅 蛸気楼」も、蛸気楼自体は初夏しか見れません。なので、綺麗な日本海を見れる公園というかんじです。私たちは時間の都合上行きませんでした。が、自転車で走ると爽快だと思います。

魚系のご飯はもちろん、それ以外もご飯がとても美味しいなと感じました。私たち夫婦的には魚津市役所近くの「上原屋」というお店で食べた食事が全て美味しく、次も魚津に来たら絶対に訪問したいと思ったほどです。これを読んでくれた方がいたら、ぜひとも食べてみてくださいね！

ワーケーション施策に関するフィードバック

ワーキングスペースとして利用した「毛勝の郷シェルピース」は、雰囲気はいいですが、都心のワーキングスペースと比較して使いづらいなという印象でした。例えば、下記のような点です。

- ・小学校が元となっているので机と椅子の低さが少しネックだった
- ・コーヒーなどのフリードリンクがなかったこと

また、魚津駅周辺にワークスペースがなかったことも使い勝手が悪く、ワーケーションスケジュールを組む際にネックになりました。

せっかく見晴らしの良い海の駅があるので、そこに「蛸気楼の見えるワークスペース」などを設置したらどうでしょうか。

<地域活性化・地域資源の活用につながる提案>

蛸気楼が初夏しか見れないので、もう少し蛸気楼見学以外でも打ち出すものがあつたらと感じました。魚以外のご飯屋さんもとても美味しかったので、蛸気楼とグルメを掛け合わせたお題を市が打ち出して、飲食店でコンペみたいにしても面白いかと思います。それ自体をお祭りのようにして、B級グルメ祭みたいなかんじにしてもいいかもですね。

担当より

参加者の方々は、メールのやり取りだけで完結してしまいがちですが、実際にお二人にお会いできて大変嬉しく思います。提供させていただいた情報も有効活用していただけて良かった！また、「タナノカミセ」にご出店いただきありがとうございました。関係人口案内所としての役割も果たせ職員一同喜んでおります。今後とも末永くよろしくお願い致します。